

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防への届出や計画書・報告書の準備などが必要な大規模な訓練(年2回)の他にもグループホーム独自の訓練を習慣付けることが必要。	災害時に入居者様の安全を確保できる。 職員は避難の判断を的確に行えるようになる。	日頃から避難所への集合や1カ所に集まるなどの練習を行う機会を作り、実施時は記録に残しておく。	6 か月
2	4	運営推進会議の参加者について、地域住人の参加が少ない。	地域住人の参加者を拡大する。	現在、地域からは民生委員様の参加のみとなっているので、町内会長や地域の事業主様などにも参加の呼び掛けを行う。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目の丸を記入して下さい。